

ふりかえりプリント 10月第4週④

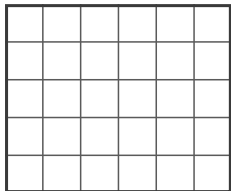
答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 筆算でしましょう。

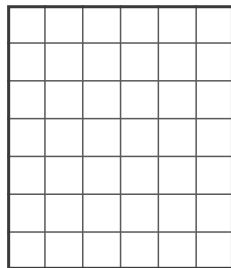
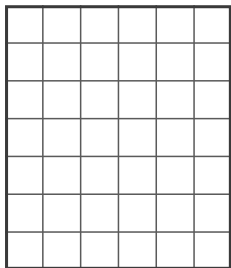
$$91 \div 13 \text{ 答え}$$



② 筆算でしましょう。

$$6.4 \div 8$$

$$9.9 \div 3$$



③ 計算をしましょう。

$$\frac{9}{10} \div 3 =$$

答え

④ 1200円を、兄と弟で5:3に分けます。
弟は何円ですか。

答え

B 図形・量と測定

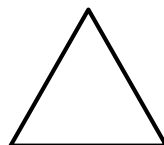
① 1辺が11cmの正方形の面積は何 cm^2 ですか。

答え

② 正三角形の1つの角の大きさは何度ですか。

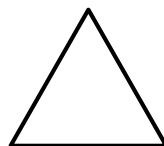
答え

③ この二等辺三角形の対称の軸は何本
ありますか。



答え

④ この二等辺三角形は、点対称な図形ですか。
「はい」か「いいえ」で答えましょう。



答え

C 変化とデータ

① 36cmは4cmの何倍ですか。

答え

② 6mの1.5倍は何mですか。

答え

③ $x \times 9 = 54$ のとき、 x はいくつですか。

答え

④ A、B、C、D
の4人から2人を選ぶ選び方は、
何通りありますか。

答え

こたえ（おもて）

A

- ① 7
- ② $6.4 \div 8 = 0.8$
 $9.9 \div 3 = 3.3$
- ③ $\frac{9}{10} \div 3 = \frac{3}{10}$
- ④ 450円

B

- ① 121 cm^2
- ② 60度
- ③ 1本
- ④ いいえ

C

- ① 9倍
- ② 9m
- ③ 6
- ④ 6通り

まちがえた問題は
消さずに、赤で書き
なおしましょう。

6年 10月4週（4） |
①=4年 ②=5年
③④=6年

6-10-4-4 v3



まちがいを見つけたら
教えてください

アンケートの「どちらでもない」

名前

音読サイン

「この本はおもしろかったですか」という問いに、「とてもそう思う」「そう思う」「どちらでもない」「そう思わない」「まったくそう思わない」の五つから選んで答える。よくある形です。そして真ん中の「どちらでもない」は、たいてい多く選ばれます。

この真ん中の答えを、どう数えるか。順に一点から五点までをあてはめ、真ん中を三点として平均を出す方法があります。この場合、真ん中を選ぶ人が多いほど平均は三に近づき、結果はいつも「ふつう」になります。

数に入らず、そう思う人の数とそう思わない人の数だけをくらべる方法もあります。差ははつきり出ますが、そのかわり、迷った人の存在が報告から消えます。

どちらのやり方にも理由があります。困るのは、どちらを使ったのかを書かないことです。書かなければ、同じ調査から正反対の見出しを作ることができてしまいます。見出しを書く人の考えしだいで、同じ数字が別の話になります。

アンケートの数字は、集めた時点ではまだ決まっています。数え方を決めたときに決まります。ですから結果を読むときは、何人が答えたかより先に、真ん中の答えをどう数えたのかをたしかめるべきです。

(1) 「正反対」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア まったく逆であること

イ どちらとも決められないこと

ウ 少しだけちがうこと

エ 前と同じであること

(2) 真ん中の答えを三点として平均を出すと、どうなりますか。一つ選び、記号に○をつけましょう。

ア 差が大きく出るようになる

イ 答えた人数が分からなくなる

ウ 結果がいつも「ふつう」に近くなる

エ 平均が出せなくなる

(3) 真ん中の答えを数に入れないと、報告から何が消えますか。文章から七字で書きぬきましょう。

(4) 筆者は、アンケートの結果を読むときに何をたしかめるべきだと言っていますか。書きましょう。

--	--	--	--	--	--

書くときのポイント

「べきだと言っている。」でおわらせる。

「数え方」か「どう数えたか」を使う。

こたえ（うら）

- 問1 ア
問2 ウ
問3 迷った人の存在
問4 (例) 何人が答えたかより先に、真ん中の答えをどう数えたのかをたしかめるべきだと言っている。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈どう数えたか〉が書けていれば○。

6-10-4-4 v3

6年 説明文